



ユースネット あきた

No.367
青少年あきた
令和2年
12月発行

発行 公益社団法人 青少年育成秋田県民会議

〒010-8570 秋田市山王四丁目1-1 秋田県あきた未来創造部次世代・女性活躍支援課内
TEL 018-860-1554 FAX 018-860-3895

【E-mail】 youthnet-akita@cotton.ocn.ne.jp <http://www.youthnet-akita.com/>

「わたしの主張2020秋田県大会」を9月に、「令和2年度健全育成秋田県大会」を11月に開催!!



今年度のわたしの主張2020（第42回少年の主張秋田県大会）は、9月16日（水）、秋田市立城東中学校を会場に開催され、県内を代表する13名の中学生が、自分の思いをはつらつと発表しました。また、「令和2年度青少年健全育成大会」を、11月の子ども・若者育成支援強調月間の一環として、11月11日（水）に県庁第二庁舎で開催しました。

主な紙面の内容

- * 2～3 ページ…わたしの主張 2020 秋田県大会
- * 4 ページ……青少年健全育成秋田県大会
- * 5 ページ……秋田県社会貢献青少年等知事表彰受賞者紹介
- * 6 ページ……子ども・若者育成支援強調月間街頭啓発活動
- * 7 ページ……県北地区・活性化研修会、冬の青少年健全育成運動
- * 8 ページ……会員募集、研修会のお知らせ、新規加入会員紹介

県民会議のホームページアドレスです。ぜひご覧ください!

<http://www.youthnet-akita.com/>

第42回少年の主張秋田県大会、 最優秀賞は、神代中3年・尾樽部ころるさんに!

独立行政法人国立青少年教育振興機構が行う「少年の主張全国大会」の秋田県予選を兼ねて開催された大会ですが、発表原稿の最終応募数は、県内40校から59作品でした。各応募校では学年や学級から選抜しての応募がありますので、実質の中学生参加数は6,567名になります。

県内3地区で行われた予選大会では、県北が北秋田市民会議が主催し12名が、中央は由利本荘市民会議が主催し12名が、県南は横手市民会議が主催し10名が発表。それぞれの地区大会の



優秀者4名が県大会出場を果たしました。

また、県大会開催校である秋田市立城東中学校からの推薦者1名を加え13名が、9月16日の県大会で、学校生活や家族、地域の伝統文化、音楽の素晴らしさや環境問題、社会問題など多岐にわたったテーマで、特に今回はコロナ禍に関するものが多く、自分の思いを堂々と発表し、城東中学校生徒をはじめとする350名の聴衆に感銘を与えてくれました。

そして、審査の結果、「人は支えられることで強くなれる」をテーマに発表した仙北市立神代中学校3年、尾樽部ころる(おたるべ・ころる)さんが最優秀賞を受賞(3ページに全文紹介)。発表した13名には賞状とトロフィーが授与されました。



優秀賞・高橋煌跡さんの発表風景

また、最優秀賞の尾樽部さんは、全国大会の北海道・東北ブロック代表(2名)には入れませんでした。各都道府県代表者に贈られる努力賞を受賞しました。

大会審査結果

賞名	テーマ	学校・学年・氏名
最優秀賞	人は支えられることで強くなれる	仙北市立神代中学校 3年 尾樽部 ころる
優 秀 賞	たくましく、しなやかに生きる	横手市立増田中学校 3年 高橋 煌 跡
	変わることで見つかるもの	由利本荘市立矢島中学校 3年 新田 凱 晟
	今、向き合う。私の環境問題	由利本荘市立東由利中学校 3年 阿部 紗 雪
	コロナ禍を生きるために	三種町立八竜中学校 3年 金子 月 奏
優 良 賞	試練から学ぶ	湯沢市立湯沢南中学校 3年 渡 辺 奈 羽
	ウィズコロナ・アフターコロナ	湯沢市立稲川中学校 3年 橋 本 彩 夏
	芯の強さ	小坂町立小坂中学校 3年 池 田 静 奈
	伝統を受け継ぐ～中学生の役割～	北秋田市立合川中学校 3年 河 田 晃 和
	吹奏楽がくれたもの	鹿角市立八幡平中学校 3年 成 田 采 生
	逃げることから始めましょう	由利本荘市立大内中学校 3年 佐 藤 藍 海
	言葉を紡ぐSNS	秋田市立城東中学校 3年 碓 谷 涼 夏
	鷗外からの課題	秋田市立河辺中学校 3年 高 橋 楓 花

優良賞は、プログラム順



優良賞・碓谷さんの表彰風景



できることから、大人から「大人が変われば、子どもも変わる運動」をすすめよう

第42回少年の主張秋田県大会 最優秀賞

人は支えられることで強くなれる

仙北市立神代中学校 3年 ^{おたるべ}尾樽部 ころろ

「劇団わらび座」。私の生まれ育った、秋田県仙北市にある劇団です。地域に根差した温かみのある演目、全国の郷土芸能を取り入れた舞台が特徴的な劇団であり、日々、舞台を通して地域の人々に笑顔と感動を与えています。しかし、いまだに感染者が後を絶たない新型コロナウイルスの影響により、わらび座は20公演以上の中止、それに伴う約2億円の損失という窮地に追い込まれました。わらび座が経営しているホテル、温泉、レストランも臨時休館し、経済的に苦しい日々が続いています。もちろん、この春に公演を控えていた劇団員達や、全国公演で各地を巡るはずだった役者、スタッフ達の心の中は、衝撃と悔しさでいっぱいでした。劇団員である私の母も、その一人です。

母は、今年3月に、実に3年間も公演してきた舞台の千秋楽を迎える予定でした。しかし、大千秋楽を迎えるはずだった月の予定はすべてキャンセル、十分に思いを込めた舞台ができぬまま、この公演は終わってしまったのです。その時、母はどんなに悔しかっただろうか考えるたび、胸が痛みました。

でも、私は驚きました。この大変な時期の中で希望をもって前へ進み続ける母や、劇団員たちの姿を見たのです。

彼らは、十分な仕事ができず、不満もある中で、「自分たちに今できること」を見つけ出し、活発に行動し始めたのです。

主に、地元の農家の手伝いをし、地域に貢献しています。こんな時だからこそ、いつも応援して下さる地元の方々に恩返しをしたい、そんな劇団員たちの姿に、私は強く感銘を受けました。いつもは、舞台を通して地域の方々に元気を与える、でも今は、農作業という労働を共にすることで、役者と地元の方々が密接につながっている。なんて素敵なんだろうと思いました。

「役者は舞台を降りれば無力。」これは、わらび座専属の、脚本家の言葉です。舞台の上では、お客様に笑顔と感動を与えられる役者達。でも、このような時期、舞台ができなくなった時の役者達は、無力。逆に支えられている立場にあるのだということです。

その言葉の通り、苦しい中にあったわらび座には、全国からたくさんの支援金、応援の言葉が綴られた手紙がたくさん寄せられました。母は、この手紙や、お客様からの心遣いに「とても元気をもらったのよ。」と話してくれました。

長年、地域に元気を与える努力を続けてきたわらび座が、今、たくさんの方達から支えられ、元気を与えられているのだということに、私は、人と人とのつながりの大切さを痛感せずにはいられませんでした。

今、わらび座の活動は、再開しつつあります。劇場での公演も、700席を100席にし、ソーシャルディスタンスを保つなど、規模を縮小しての再開となりました。一時は倒産寸前だったわらび座が、再び舞台ができる状況まで戻ってきたのです。でもこれは、全国のファンの方々、地域の方々、家族、そして、人と人とのつながりや絆があって、実現できたことなのです。

もうだめだと思うような危機があっても、きっと大丈夫。人は一人で生きていくのではないのだから。お互いが支え合い、手を差しのべ合うことで、どんなときも人は強くなれる。乗り越えられる。今回の出来事は、私にこのことを強く感じさせてくれました。

応援して下さる方々がいる。そして、それに応えようとする役者達がいる。こんなつながりが、いつまでもずっと続いてほしいと願っています。

「人と人とのつながり」これは、日々過ごしていく中で私が最も大切にしたいことです。その中で私自身、誰かのためになる強い力を身に付けていけるはずです。ふるさとの小さな劇団が、この春、私に教えてくれました。



令和2年度青少年健全育成秋田県大会 ～土崎小学校が「港ばやし」・「秋田音頭」を披露～

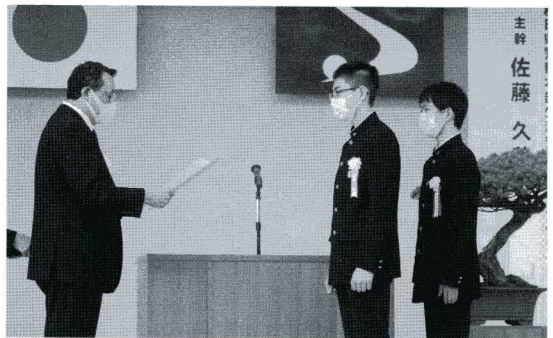
令和2年度青少年健全育成秋田県大会は、コロナ禍の中でありましたが11月11日(水)、県庁第二庁舎を会場に、県内から約150名が参加して開催されました。はじめに開会行事として、主催者の高橋修・秋田県あきた未来創造部長からあいさつがあり、来賓の秋田県教育庁教育次長・石川政昭様が祝辞を述べられました。

つづいて今年度の社会貢献青少年、青少年健全育成功労者表彰が行われ、1青少年団体、功労者3個人と2青少年育成団体が表彰されました。

次に県民会議表彰が2優良青少年団体、5名の青少年育成功労者、3功労団体表彰され、1企業、1個人に感謝状が贈呈されました。つづいて、講話が行われ、秋田県警察本部生活安全部少年女性安全課・主幹、佐藤久美子氏が「スマホ時代の子どもたちのために」と題して、映像を交え、子どもたちのスマホ利用についてお話ししました。

講話の後は、「青少年の声」として、今年度の少年の主張秋田県大会・最優秀賞の仙北市立神代中学校3年、尾樽部ころさんが「人は支えられることで強くなれる」を発表し、会場に感銘を与えました。

また、大会の最後には、同時開催の「子ども伝承芸能発表」が行われ、秋田市立土崎小学校の「港ばやしクラブ」と「秋田音頭クラブ」が「港ばやし」「秋田音頭」を披露し、会場から大きな拍手が送られました。



4つの運動（あきた家族ふれあいサンサンデー、声かけ、小さな奉仕、青少年環境浄化運動）をすすめよう

令和2年度秋田県社会貢献青少年・青少年健全育成功労者表彰受賞者紹介

秋田県知事表彰である「県社会貢献青少年、青少年健全育成功労者表彰」の受賞者を紹介します。表彰式では、秋田県あきた未来創造部・高橋修部長から各青少年団体と功労者個人、青少年育成団体に、賞状と記念品が授与されました。

また、前回号で紹介しました令和2年度県民会議表彰事業が、知事表彰に引き続き行われました。

【社会貢献青少年・団体の部】

団体名	活動内容
能代市立能代第一中学校 学校都市JRC課 (能代市)	昭和51年に発足した後、アルミ缶・空きびん回収や赤い羽根共同募金などの社会貢献活動を継続しており、地域社会福祉の向上に取り組んでいる。



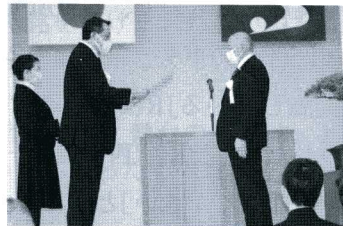
横手市・佐々木さん

【青少年健全育成功労者・個人の部】

氏名	功績内容
佐々木 健一 (横手市)	平成17年から5年間にわたり青少年育成横手市民会議の会長を務め、その間、旧市町村単位の組織再編をまとめあげたほか、市内小中学校におけるあいさつ運動や青少年の非行防止事業に積極的に取り組むなど、青少年の健全育成推進に貢献された。
山崎 陽子 (能代市)	青少年育成能代市民会議常任委員、能代地区少年保護育成委員会副会長として、青少年非行防止街頭キャンペーン等の普及啓発活動、青少年育成各種事業に積極的に取り組み、青少年の健全育成に貢献された。
楠 清孝 (能代市)	平成25年から青少年育成能代市民会議副会長兼事務局長として、広報活動や市民会議の街頭キャンペーン活動、講演会・大会の開催等、各事業において中心的役割を担うなど、青少年の健全育成に貢献された。



能代市・楠さん



秋田臨港地区保護育成委員会



二ツ井地区更生保護女性の会

【青少年健全育成功労者・団体の部】

氏名	功績内容
秋田臨港地区少年保護育成委員会 (秋田市)	秋田臨港警察署管内の2高校と高等専門学校を対象に、持ち回りにより「高校生(高専生)と語る会」を長年開催しているほか、街頭における補導活動や煙草・酒類販売店へ青少年への販売防止協力依頼活動など、健全育成推進に貢献している。
二ツ井地区更生保護女性の会 (能代市)	毎月第一木曜日の朝に、保護司、教職員、生徒会等と合同であいさつ運動行うとともに、地域の幼稚園や小学校に観劇鑑賞の機会を提供するなど、健全育成推進に貢献している。



知事表彰受賞者のみなさん



県民会議表彰受賞者のみなさん

“のびのび ユースネットあきた”は青少年育成県民運動の愛称です

子供・若者育成支援強調月間街頭啓発活動、県内5カ所で実施！



配付したチラシとティッシュ

内閣府が主唱する「子供・若者育成支援強調月間(11月1日～30日)」と「あきた家族ふれあいサンサンデー」を呼びかける街頭啓発等を、11月9日(月)から11月20日(金)にかけて、県内5カ所(JR秋田駅ほほろーど、いとく大館ショッピングセンター、JR能代前、JR大曲駅内の観光情報センター及びはなびアム)で行い、チラシとポケットティッシュを配布したり、自由持ち帰り方式で啓発しました。

この事業は、県民会議が実施主体となり、県や市民会議などの協力を得て実施したもので、5カ所で高校生を含め48名が啓発活動等に参加、1,500個のポケットティッシュとチラシを配布しました。

毎年実施しているJR秋田駅ほほろーどでは、11月12日・13日の2日間のわたり、秋田駅西口側の一面にコーナーを設置して、「ご自由にお持ち帰りください」として述べ900セットを配付しました。また、同様の方式で11月9日・10日に県南地区のJR大曲駅内の観光情報センター及び「はなびアム」で200セットを配布しました。県北地区の「いとく大館ショッピングセンター」では、11月9日に大館市民会議から5名が参加、11月20日にはJR能代駅で高校生17名を含む30名が参加し街頭啓発活動が行われました。また、11月20日、県央地区のJR男鹿駅では男鹿市民会議から16名が参加して、通学・通勤者に声をかけながら健全育成と強調月間を呼びかけました。



JR秋田駅ほほろーど



JR大曲駅観光情報センター



JR男鹿駅前



いとく大館ショッピングセンター



JR能代駅前

青少年育成大館市民会議

未来の大館市への思い力強く
青少年育成推進事業 シンポジウム2020



開催日 令和2年11月21日(土) 発表者 小学生(4名)・中学生(1名)
会場 大館市立中央公民館 高校生(1名)・短期大学在校生(1名)
2階 視聴覚ホール 保護者代表(1名)

地域で育てる明るい笑顔の子どもたち



あったか
声かけ運動



青少年育成三種町民会議

令和2年度県北地区・青少年育成運動活性化研修会を開催！ ～子ども伝承芸能は「福田獅子舞」が披露される～

令和2年度県北地区・青少年育成運動活性化研修会は、コロナウイルス感染予防対策を行いながら、12月12日(土)、北秋田市民ふれあいプラザ「コムコム」で県北の育成関係者約90名が参加し開催されました。はじめに開会行事が行われ、県民会議・遠田順夫常務理事、北秋田市民会議・中嶋俊彦会長の主催者あいさつがあり、来賓の北秋田市教育長・佐藤昭洋氏が祝辞を述べられました。



つづいて、内閣府主催「令和2年度北海道・東北ブロック研修会」への参加報告を青少年育成潟上市民会議の瀬下翁悦会長が研修内容や感想などを報告しました。次に、市町村民会議の活動発表が行われ、青少年育成能代市民会議の楠清孝副会長が能代市民会議の活動内容について発表しました。休憩の後は、子ども伝承芸能発表として、北秋田市福田地区に古くから伝わる「福田獅子舞」を保育園児から小・中・高校生8名と保存会10名が、日ごろ取り組んでいる成果を披露しました。

次に講演が行われ、演題を「子どもたちの今を生きる大人の役割(Part2) ～子どもの元気・地域の元気～」と題して、大館市少年相談センター・相談専門員の高橋秀一氏が、東日本大震災被災地へのボランティア活動や地域と子どもたちとの交流から、げんき、自尊感情などについて話されました。



男鹿っ子を温かく見守る地域活動



「あきた家族ふれあいサンサンデー」
作文集を発行しております。

青少年育成男鹿市民会議

- 会長 小野 準一郎
- 副会長 佐藤 政博
- 副会長 佐藤 宏

青少年の健全育成活動を応援しています



青少年育成湯沢市民会議

☆県民会議では、広告を掲載していただける企業・団体の皆様を募集しています。事務局までご連絡を！

令和2年度冬の青少年健全育成運動を実施中です！！



あきた家族ふれあいサンサンデー
シンボルマーク

今年も年の瀬を迎え、子どもたちには楽しみな冬休みがやってきました。この時期に、県と県民会議では、事故のない楽しい冬休みとしていただくようお願い、「冬の青少年健全育成運動」を主唱しています。

皆様のご参加とご協力をお願いします。

○運動の期間 令和2年12月20日(日)から令和3年1月17日(日)まで
※12月と1月の「あきた家族ふれあいサンサンデー」の期間とします。

○運動の重点目標

1 家庭の教育力の向上

- ・家庭での語らいやふれあいの時間を多く持ちましょう。
- ・家庭でのしつけ、ルール、手伝いなどについて話し合い、実行しましょう。
- ・「あきた家族ふれあいサンサンデー」には、家族全員で会話しながら食事をとりましょう。



2 親と子どもの社会参画(体験)活動の推進

- ・子どもが様々な体験を通して成長できるよう、家族や地域の大人と参加できる地域体験活動やボランティア活動に積極的に参加しましょう。

3 家庭・学校・地域の連携強化

- ・大人が積極的に子どもへあいさつや声かけをし、「地域で子どもを育てる」という社会風潮をつくりましょう。

◆ 新規加入会員紹介 ◆

県民会議会員に新たに御加入いただきました皆様をご紹介します。御加入に対し心から感謝申し上げます。

【個人賛助会員】

県庁内……伝農満様、鈴木矩秀様、田中登子様、今泉一樹様、吉田朋史様、福田惇雄様、堀央樹様、菊地格夫様、安杖千佳子様

あ と が き

今年は、新型コロナウイルス感染拡大に振り回された1年でした。まだ収束の見えない状況が続いています。そんな中、子どもたちは、冬休みに入りました。年末年始のこの時期主唱している「冬の青少年健全育成運動」は1月17日(日)までです。地域の子どもたちを温かく見守りましょう。

県民会議では会員と寄附金を募集しています！

県民会議は、県民総参加による青少年育成運動を目指している公益社団法人です。

当県民会議の目的に賛同する個人・育成団体、企業・団体であれば、誰でも会員（正会員・賛助会員）になれます。ぜひご入会をお願いいたします。

また、県民会議への寄附金は税金が控除されます。皆様からの寄附へのご協力をお願いいたします。詳しくはホームページをご覧ください。

県民会議の年会費

◎正会員の年会費

個人→2,000円
青少年団体・青少年育成団体
→3,000円



◎賛助会員の年会費

個人→1口、1,000円(1口以上)
企業・団体→1口、10,000円(1口以上)

◎入会、寄附金の問い合わせ先

県民会議事務局 TEL 018-860-1554
FAX 018-860-3895
E-mail: youthnet-akita@cotton.ocn.ne.jp
までご連絡ください。

県民会議ホームページ
<http://www.youthnet-akita.com/>

文具事務用品 OA機器 測量機器販売 保守メンテナンス



本社 横手市卸町2-2 ☎0182-32-2525
秋田支店 秋田市卸町3-5-1 ☎018-824-5566

ミネラルウォーター宅配サービス

株式会社 ウォーターネット秋田

本社 横手市卸町2-2 ☎0182-32-1132
秋田営業所 秋田市卸町3-5-1 ☎018-824-4132



幸せを共に彩る「共創企業」

～更なる高みへステーキホルダーと～

www.akyodo.co.jp 秋田協同印刷

検索

